

## 平成 29 年度 事業 報告

豊川市国際交流協会は、平成 2 年 4 月 1 日の設立以来、国際交流、国際親善について理解と関心を高め、市民による幅広い国際交流活動を推進することにより、諸外国との相互理解と友好親善を図り、平成 24 年 4 月からは、公益財団法人として各種国際交流事業を展開しています。

このような中、平成 29 年度も国際理解を深めるための交流事業や各種講座、在住外国人の生活などを支援するための日本語教室、相談等、多文化共生社会づくりのための事業を実施しました。

また、近年、日本各地で自然災害が発生し、防災意識が高まっている中、平成 29 年 8 月 21 日に豊川市と災害時に外国人を支援するための通訳ボランティアを派遣する協定を結びました。災害時通訳ボランティア養成講座を実施するとともに、防災訓練への参加などの外国人への防災に関する啓発活動を行いました。

今後も、ボランティアや関係団体の方々との連携を密にし、公益性を活かしながら時代に即した事業を展開して、外国人を含めた市民が安全で安心して暮らせるよう、グローバルな視点で、地域活動を進めてまいります。

### 公益目的事業 1

諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

#### (1) 交流会

地域の人々と外国人との交流を通じて、相互理解と親善を深めることにより、国際的な視野を広め、国際感覚の醸成を図り、地域レベルでの国際交流、相互理解、友好親善を深めました。

##### ① 七夕交流会

日 時 平成 29 年 6 月 24 日 (土) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分  
場 所 市勤労福祉会館 視聴覚室  
参加者 60 人 (このうち外国人 11 人) こども 24 人  
内 容 この地域に住む外国籍の子どもたちと一緒に、日本の伝統行事「七夕」の飾り作り、外国のゲームなど行い交流を図りました。

##### ② お寺巡りで国際交流

日 時 平成 29 年 10 月 14 日 (土) 午前 9 時 30 分～午後 2 時  
場 所 三河国分尼寺跡史跡公園、西明寺  
参加者 42 人 (このうち外国人 18 人)  
内 容 国籍を問わず、地域在住の方とともに市内の史跡・お寺を訪問し、豊川市の歴史を学び、また、海外と交流のある寺で住職の話聞くことにより、様々な国際交流があることを学んだ。

③ ワールドコラボフェスタ

日 時 平成29年10月15日(日) 午後0時15分から0時35分  
場 所 名古屋オアシス21特設ステージ  
参加者 20人  
内 容 ラテンアメリカの民族舞踏をオアシス21ステージで県内外の人たちに見ていただき、ラテンアメリカ部会の活動のPRをしました。

④ ワールドフェスティバル2017

日 時 平成29年11月19日(日) 午後1時~4時  
場 所 市勤労福祉会館 大研修ホールほか  
参加者 400人超  
内 容 イベントの1週間前から当協会の交流活動や部会活動のPRや世界の切手・映画ポスターの展示を行い、当日は、世界の踊りをテーマに本場ブラジルのサンバを始め部会員によるディスコやズンバ、市民公募による踊りなど国際色豊かな催しを行い、相互の親睦と国際理解を深めました。

⑤ 節分&折り紙交流会

日 時 平成30年1月28日(日) 午後1時30分~3時30分  
場 所 市勤労福祉会館 和室(まつ・さつき)  
参加者 43人(このうち外国人22人)  
内 容 この地域に住む外国人市民等を対象に、折り紙や節分の伝統文化を紹介する中で、紙芝居・マジックショーを披露するとともに、諏訪地区のイメージキャラクター「すわポン」といっしょに豆まきなどをして、相互の交流と国際理解を深めました。

⑥ 国際交流デー「TUT EXPO 2017」豊橋技術科学大学留学生との交流

日 時 平成29年6月30日(金) 午後6時15分~8時30分  
場 所 豊橋技術科学大学  
参加者 9人(協会部会員)  
内 容 豊橋技科大で行われる留学生、日本人学生、教職員との交流促進を図るイベントに参加し、協会の活動についてPRを行いました。

⑦ ホームステイによる外国人研修生との交流

期 間 平成30年2月23日(金)~25日(日)  
人 数 23人  
家族数 11家族  
内 容 日本国際協力センター(JICE)が実施した青少年交流事業「KAKEHASHI2017 米国高校生招へい第1陣」で来日したアメリカ

カ合衆国の高校生のホームステイを受け入れました。

## (2) ジュニアフレンドシップ事業

青少年の国際化への関心を深めるために、ゲームや野外活動を通して多国籍の外国人との交流を行い、相互理解を図りました。

### ① キッズワールドサマースクール

日 時 平成29年7月16日(日) 午前8時30分～午後4時45分  
場 所 鳳来寺山周辺、旧鳳来寺高校体育館  
対 象 市内在住小学校4年生～6年生  
参加者 54人(こども33人、スタッフ16人、外国人5人)  
内 容 子どもたちの国際化への関心を深めるため、外国人ゲストとともに鳳来寺山へのハイキングやゲーム、五平餅作りなどを通して、国際交流を図りました。

## (3) 外国支援事業

開発途上国へ中古衣料などを送る支援のために、支援物資の呼びかけをホームページや機関紙で行い、コート、ブラウス、ズボンなど約100点の衣料品が集まりました。

## 公益目的事業2

地域の国際化を推進するための人材の育成と市民活動支援に関する事業

### (1) ボランティア登録・育成・活動の紹介

地域の国際化に関心のある市民を対象に、ボランティアとして募集、登録、育成するとともに、協会で行っているボランティア活動の紹介を行いました。また、地域の国際化を推進するための人材の育成や多文化共生における市民活動の活性化に向けて支援しました。

#### ① 日本語学習支援、イベント支援等のボランティアの募集・登録

機関誌「We」やホームページに掲載して、募集、登録を促しました。

#### ② 情報交換・意見交換会(運営委員会)の開催

協会の事業実施状況、ボランティアグループの活動状況の紹介、情報交換やボランティア活動における課題について話し合う意見交換会を毎月1回、各部会の代表者からなる運営委員会を開催しました。

開催回数 12回

#### ③ ボランティア交流会の開催

協会の各部会員が会して、それぞれの部会活動を発表したり、意見交換をす

ることにより部会間の連携を高めることを目的に、協会活動の活性化を図りました。

ア 日 時 平成29年9月23日(土) 午後6時～9時  
場 所 新東クラブ  
参加者 44人

④ 日本語ボランティア スキルアップ研修の開催

初級レベルの学習者を教える時のポイントについて研修を行いました。

ア 日 時 平成29年8月6日(日) 午後2時～4時  
場 所 とよかわボランティア・市民活動センタープリア視聴覚室  
講 師 鈴木勝代(東海日本語ネットワーク)  
受講者 14人  
イ 日 時 平成29年8月27日(日) 午後2時～4時  
場 所 とよかわボランティア・市民活動センタープリア視聴覚室  
講 師 伏屋 由美さん(名古屋YMCA日本語学校講師)  
受講者 18人

⑤ 日本語ボランティア養成講座の開催

日本語を教えるための基本的なこと、効果的な教材の使い方などについて学びました。

入門レベルの学習者を教える時のポイントについて学びました。

ア 日 時 平成29年10月29日(日) 午後2時～4時  
場 所 とよかわボランティア・市民活動センタープリア視聴覚室  
講 師 横井和子さん(名古屋YWCA)  
受講者 17人

日本語ボランティアを始める前に知ってほしいことについて学びました。

イ 日 時 平成29年11月4日(土) 午後7時～8時  
場 所 市勤労福祉会館 第2会議室  
参加者 8人

⑥ 災害時通訳ボランティア養成講座

日 時 平成29年12月10日(日) 午後1時から午後4時00分  
場 所 とよかわボランティア・市民活動センタープリア視聴覚室  
参加者 35人  
内 容 市と共催して災害時通訳ボランティア養成のための講座を開催しました。講座終了後、6人が災害時通訳ボランティアとして登録しました。

⑦ 市民まつり「おいでん祭」への参加

期 日 平成29年5月27日（土）・28日（日）

場 所 市野球場

内 容 協会事業や各部会の活動をパネルでの紹介を通し、会員募集などを行うとともに、南アメリカの伝統料理や飲み物の販売、民族衣装の展示・試着、南アメリカの伝統的な踊り（ステージ）音楽演奏（ブース）を披露しました。

(2) 国際理解講座の開催

人権、環境、平和、防災など地球規模の課題への理解を深め、解決に向けた実践的な行動を起こすことができる市民の育成を狙いとした講座や講演会などを行うことにより、市民の国際理解を深める取り組みを推進しました。

① 多文化共生課外授業

日 時 平成29年6月4日（日）

場 所 宇連ダム、大島ダム、県民の森、豊川浄水場

参加者 34人（外国人19人、日本人15人）

内 容 宇連ダム、大島ダム、豊川浄水場を見学し、豊川の水がどこで蓄えられ、どのように浄化され我々に供給されているかなど、豊川の水の安全・安心を学ぶことができた。国が違えども、同じ豊川に住んで同じ水を使っている者同士が一緒に学び、交流したことが多文化共生を一步進めた。

② 文化講座の開催

「どんな国シリーズ」として、それぞれの国の歴史、風俗、習慣などについて紹介していただき、国際的な知識と視野を広めました。

ア 「ハワイってどんな国」

日 時 平成29年9月10日（日） 午後2時～4時

場 所 市勤労福祉会館 視聴覚室

講 師 中川トゥリサさん（協会英語講師）

参加者 34人

内 容 ハワイ出身の講師によるハワイのまち、文化、歴史などの紹介やタヒチアンダンスのショーを披露しました。

イ 「ソロモン諸島ってどんな国」

日 時 平成30年2月17日（土） 午後2時～4時

場 所 市勤労福祉会館 視聴覚室

講 師 白藤シンデレラさん

参加者 72人

内容 ソロモン諸島出身の講師によるソロモン諸島の文化や習慣の違いをクイズ形式で説明などを受け、タヒチの歌やダンスを披露しました。

### (3) 姉妹都市等の交流

海外へ青少年を派遣し、異文化体験や交流、相互理解の機会を通して、地域の国際化を推進する人材の育成を図りました。

また、姉妹都市・友好都市との交流を支援しました。

#### ① 高校生海外派遣事業

豊橋市国際交流協会との共催により豊橋市の姉妹都市であるアメリカ合衆国トリード市のトリード大学を会場にして毎年、夏季に開催される「トリード インターナショナル ユースアカデミー」に市内在住の高校生を派遣しました。英語での講義や各国青少年の文化交流への参加や、大学寄宿舎での生活体験を通じ、次代を担う青少年の国際的視野を広め、世界の同世代の若者たちとの友好と親善を深めました。

派遣期間 平成29年7月23日（日）～8月6日（日）（14日間）

派遣先 アメリカ合衆国オハイオ州トリード市（トリードインターナショナルユースアカデミー2017）

参加者 本市在住高校生3人（そのほか豊橋市在住の高校生6人と引率教諭1人）

#### ② 姉妹都市・友好都市との交流の支援について

日時 平成29年6月23日（金） 午後6時～8時

場所 豊川市民プラザ

参加者 協会部会員9人

内容 豊川市が実施する姉妹都市アメリカ合衆国キュパティノー市中学生使節団歓迎会での支援

#### ③ マレーシア使節団来訪

日時 平成29年10月17日（火）～19日（木）

来訪者 20人

内容 協会が、交流しているマレーシアのパマジャの団体を通じて、スンガイブロー職業訓練大学の建設関係者11名及び地方自治体マレーシア協会関係者9名が来訪し、市行政の概要説明や行政施設、建設現場視察、豊橋技術科学大学訪問などを行い、協会との交流を深めました。

### (4) 外国語講座

語学学習や外国人との会話を通して外国文化に触れ、国際的感覚を養いました。英会話6講座、中国語2講座、スペイン語1講座を実施しました。

① 英会話講座

- ア メアリー先生と楽しく英会話（初級）  
平成29年5月9日～平成29年7月25日（受講者20人）
- イ やさしい英会話1（初級）  
平成29年5月9日～平成29年8月1日（受講者28人）
- ウ メアリー先生と楽しく英会話（初級）  
平成29年9月12日～平成29年12月5日（受講者25人）
- エ やさしい英会話2（初級）  
平成29年9月12日～平成29年12月5日（受講者25人）
- オ 日本を英語で話してみよう！（中級）  
平成29年12月12日～平成29年3月7日（受講者10人）
- カ 英語で楽しいディスカッション（初中級）  
平成29年12月12日～平成30年3月13日（受講者23人）

② 中国語講座

- ア らくらく身につく中国語1（初級～）  
平成29年9月14日～平成29年12月7日（受講者14人）
- イ らくらく身につく中国語2（初中級）  
平成29年12月14日～平成30年3月15日（受講者16人）

③ スペイン語講座

- ア 楽しいスペイン語（初級）  
平成29年12月13日～平成30年3月14日（受講者11人）

### 公益目的事業3

外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

(1) 日本語学習支援事業

外国人住民が日本人と円滑なコミュニケーションをとり、充実した日常生活を送ることができるよう支援するために、日本語教室を開催するなど日本語習得の機会を提供し、文化や制度などの理解を深められるよう日本語の上達を図り、多文化共生社会づくりを推進しました。

① 日本語教室の開催

- ・夜クラス

日本語習得を希望する外国人を日本語の能力別にクラス編成し、能力にあった日本語指導を行いました。

日 時 4月～3月の毎週土曜日 午後7時45分から午後9時まで(午後6時から7時30分まで補習あり)

場 所 市勤労福祉会館

講 師 協会の部会員

受講者 延べ314人(42期(4月から7月)152人、43期(9月から3月)162人)

内 容 入門から上級まで、20クラスに編成して、1期5か月(概ね20回)で修了し、年2回開講しました。

・ひるまクラス

日本語を勉強したい人が多くの受講機会が得られるよう、前年度から引続いて午前中の教室を開講しました。

時 期 4月～3月の火曜日から木曜日 午前10時30分～12時まで

場 所 プリオビル

講 師 協会のボランティア

受講者 延べ36人(10期(4月から9月)18人、11期(10月から2月)18人)

内 容 入門から上級まで、小グループ又は個人レッスンで行い、1期5か月(概ね20回)で修了し、年2回開講しました。

② 豊川市日本語スピーチコンテスト(第8回)

豊川市に在住する日本語が母国語でない小学生以上の男女による日本語スピーチコンテストを開催し、日本での生活を通して考えたことや伝えたいことを発表することにより、国際理解を深めるとともに、市民相互の交流を図りました。

日 時 平成29年11月5日(日) 午後1時30分～3時

場 所 市勤労福祉会館 視聴覚室

出場者 12人(高校生以上一般の部)

参加者 44人

なお、高校生以上一般の部から4人を選出し、東三河日本語スピーチコンテストへ出場しました。

③ 東三河日本語スピーチコンテスト(第8回)

東三河5市の国際交流協会で行っている日本語スピーチコンテストで、蒲郡市で開催されました。

日 時 平成30年1月28日(日) 午後1時30分～3時30分

場 所 蒲郡市民会館

出場者 小、中学生の部 14人

高校生以上一般の部 9人

入場者 300人

(2) ペクラ事業

この地域に在住するラテンアメリカにつながる子どもたちが、母国語や日本語で円滑なコミュニケーションをとれるよう、母国語教室及び日本語教室を開催するとともに、学習支援などを通して、多文化共生社会づくりの促進を図りました。

① 小中学生学習支援クラス

日 時 4月～3月の第1、2、3土曜日 午後2時～6時  
年間38回開講

場 所 主に市社会福祉会館（ウィズ豊川）

講 師 専門講師及び協会ボランティア

登録者 13人

学習者 39人

内 容 母国語、日本語及び学校の教科の学習支援を行いました。

② アトリエ

日 時 4月～3月の毎月 第1、2、3土曜日 午後6時～9時

場 所 主に市社会福祉会館（ウィズ豊川）

講 師 協会部会のボランティア

参加者 15人（小・中学生）

内 容 ラテンアメリカの子どもたちに母国の文化の伝承や母国についてより深く知ってもらうため、主に民族舞踊を教えています。

(3) 外国人多言語相談事業

外国人市民が抱える問題に対し、母国語で相談できるよう住民に関する生活情報等の収集、提供を多言語で行うことにより、外国人市民への生活支援の充実を図ることで、多文化共生社会づくりを推進しました。

① スペイン語、中国語、英語による生活相談及び情報提供

・相談件数 80件

(4) 翻訳事業

住民、行政機関、各種団体からの翻訳の依頼に対し、必要な翻訳を行い多文化共生社会づくりに寄与しました。

① 個人から行政機関等に提出する公文書、市役所等が外国人向けに提供する行政情報及び公的な文書の翻訳

通年にわたり、スペイン語、中国語、英語の通訳、翻訳などを行いました。

公益目的事業4

地域の国際化を推進するための調査研究及び情報提供に関する事業

(1) 機関誌発行事業

地域の国際化に関する情報を市民や関係団体に情報提供することで、市民レベルでのボランティア活動の推進と地域の国際化を図りました。

① 機関誌「We」の発行

発行回数・部数 年3回（5月・10月・1月）3回で4,500部

(2) 広報とよかわ「インフォルマ」スペイン語・ポルトガル語版翻訳事業

日本語がわからないために情報格差が生じがちな外国人市民に対し、市広報の行政情報の一部を母国語で提供しました。

① 「インフォルマ」の翻訳

発行回数・部数 年12回・1,800部 /回

(3) ざっくばらんに話そう

日 時 平成29年3月3日（土） 午後7時～7時30分

場 所 豊川市民プラザ

参加者 60人（外国人40人）

内 容 日本語教室受講者の外国人や日本語教室ボランティアの人と豊川警察署の警察官が交流会の中で、ざっくばらんに日本で生活する上で困っていることなどについて、コミュニケーションをとりました。

(4) 協会ホームページの運営

広報手段として重要なホームページを管理・運営することにより、生活に必要な情報を速やかに提供するとともに、協会の事業やボランティア活動に参加を促し、地域の国際化の推進を図りました。

① ホームページでの情報提供

平成30年3月にホームページを刷新し、見やすく、わかりやすいものに更新しました。本協会の行事予定や活動状況、語学講座や文化講座の諸事業について、より多くの方に情報提供し協会事業への参加を促すための情報発信を行いました。

## 附属明細書

平成29年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。